教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10－8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 川原芳和
編集人 小西宏典
電話 050（3538）2346
1部15円 年定価360円（組合員の購読料は組合費の中に含む）

2018/5・1
No. 1951
2面

・第1回教文部長会・教研推進委員会
・兵庫県民大学 第41期教育講座

第89回 兵庫県 メーデー神戸中央大会

働き方改革を実現させ あらゆる差別をなくそう！

4月28日、神戸大倉山公園野球場で、第89兵庫県メーデー中央大会が開催され、会場には、約8，000人が集結した。（兵教組は、122人が参加）

メインスローガンは、「**平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう！働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間と結集しよう！**」

冒頭、連合兵庫の辻芳治会長は、東日本大震災発災から7年、熊本県を中心とした九州地震から2年、そして阪神・淡路大震災からは23年の年月が経ったことにふれ、震災をはじめ自然災害の犠牲となった方々やこの1年間にご逝去された諸先輩・働く仲間の御霊に対し、「黙祷」を捧げた。

また、「安倍首相自ら命名した『働き方改革国会』を開催したが、3ヶ月間、『厚労省の裁量労働制不適切データ問題』『財務省の森友文書改ざん問題』『セクハラ疑惑』『防衛省の自衛隊日報隠ぺい問題』『文科省による元次官の講演検閲圧力問題』など、さまざまな問題が続いており、国会は機能不全に陥ったとも言えるような状況である」と批判した。

このような状況をふまえ連合は、『働く者のための働き方改革を実現しよう4．10院内集会』を開催し、政府提出法案に対する、民進党と希望の党の共同提出法案、立憲民主党の対案、それぞれの概要を共有し、その上で、連合がもとめる、①高度プロフェショナル制度の削除 ②中小企業の施行期日先延ばし反対―などの考え方を中心に、民進党・立憲民主党・希望の党の3党と緊密に連携し、真にすべての働く者の立場にたった法改正につなげることを意思統一した」ことを報告した。

最後に、「今後、後半国会における法案審議の状況を注視しつつ、県下各地で展開する『クラシノソコアゲ応援団』連合キャンペーン街頭活動を通じて、主張の正当性と、政府法案に隠された『長時間労働や過労死を助長しかねない』問題点等を積極的に訴え、世論喚起に、その責務を自覚し合い、確かな未来へと誤りなきバトンを継承していかなくてはならない。私たちを取り巻く諸情勢は依然として厳しく困難を極めていると言っても過言ではないが、明年の第90回メーデーという節目も視野に、『次の飛躍へ 確かな一歩を』踏み出す、前哨の位置づけともなる『第89回メーデー』の意義を、全体で共有いただきたい」と挨拶した。

来賓には、井戸敏三兵庫県知事や久元喜造神戸市長、桜井周衆議院議員らが列席し、挨拶した。

東日本や熊本地震の被災地支援、格差是正などが盛り込まれたメーデー宣言と、長時間労働の是正にむけた特別決議が採択され、ガンバロー三唱で会は締めくくられた。

式典終了後、2コースにわかれてデモ行進し、メインスローガンの横断幕に続き、参加者はプラカードを持ち、住民や通行人にアピールした。

たつの市議会選挙 三木 浩一さん再選

みなさまのご支援、ありがとうございました

4月22日のたつの市議会選挙で、兵政連議員の三木浩一さんが3度目の当選を果たした。前回よりも、候補者が2人増え、定数22人に対して、候補者28人の厳しい闘いの中、1，516票と前回を上回る票を獲得した。

三木さんは、「選挙期間中に、いろいろなところで、『がんばれよ。応援してるぞ！』という声をたくさんいただいた。応援いただいているその声が、すごく励みになり、この選挙を闘いぬくことができた。みなさんが手を振ってくれたり、あいさつをしてくれたり、うなずいたりしてくださるたびに、『やらなければならない』という責任感を感じた。今後も自分の信念を持って、初心を忘れず、がんばっていかなければならないと思っている。これから4年間の議員活動の中で、たつの市が抱えている課題がひとつでも多く解決できるよう、市民のみなさんと協力し、様々な場面での意見交換もしながら、胸を張ってやっていきたい。みなさん本当にありがとうございました」とあいさつした。

2018年度 専門部三役のみなさん（予定者含む 敬称略）

役職＼専門部	青年部	女性部	事務職員部	養護教員部	栄養教員部	障害児教育部	幼児教育部	臨時採用教職員部
部長	藤井 優策【本部】	髙田 佳予子【本部】	白石 明【姫路】	倉内 典子【東播】	須貝 直美【姫路】	佐藤 豊【三木】	橋本 真佐江【伊丹】	堀江 啓一【三田】
副部長	西馬 由華【芦屋】	近藤 仁美【宝塚】	滝本 文昭【西宮】	若佐 佳世子【三木】	井崎 宏治【芦屋】	谷口 吉一【西宮】	岡澤 友紀【西宮】	永井 佐喜子【川西】
	田上 容子【朝来】	松浦 明日香【多紀】	今岡 正喜【美方】	長田 由香里【赤相】	井崎 真吾【宝塚】	剱物 伸祐【多西】	原 智恵【伊丹】	松尾 寛子【姫路】
	沖 ありさ【津名】		田野 智子【氷上】	辻 かおり【多紀】	重松 静香【加小】	荒川 鉄也【姫路】		寒風 真弓【津名】

自動車共済・2017年9月1日より制度改定しました！

教職員のための共済だから！

■通勤中の事故は等級ダウンなし！ NEW
※補償充実コース・6等級以上で1共済期間中1回限り
※既契約に対しても、9月1日以降適用となります

■公務使用中の事故も等級ダウンなし！
※全コース・全等級に適用

■事故有係数使用の等級割引制度不採用！
多くの損害保険会社や共済で導入されている
「事故有係数」を使用した等級割引制度は採用していません。

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書（契約概要・注意喚起情報）をご覧いただき、制度内容をご確認ください。

あんしんむすぶ 教職員共済
資料請求・お問い合わせは▶
教職員共済生活協同組合
兵庫県事業所
〒650-0004
神戸市中央区中山手通4丁目10-8ラッセホール4F
電話（078）221-9730
FAX（078）221-1199
承17-56-01（1707）

子ども・保護者・地域・教職員のための教育改革運動の推進にむけて

第1回教文部長会・教研推進委員会

教文部長会

4月24日、ラッセホールで第1回兵教組教文部長会・教研推進委員会がおこなわれた。

冒頭、森戸書記長は、安倍政権がすすめてきた教育制度改革や教職員の働き方改革について述べた。（詳細は、書記長あいさつに抜粋掲載）

教文部長会では、経過・情勢、協議事項に続いて、当面する教育改革運動の推進のとりくみについて提起し、可決された。

当面する教育改革運動の推進について、憲法・「子どもの権利条約」の理念を具体化し、教育制度改革をめざすとりくみについては、「①兵政連・連合兵庫推薦議員と連携し、議会対策をおこなう　②外国語教育は、言語習得にとどまらず、異文化理解をめざすとともに、人的配置の条件整備をおこなう　③『特別の教科　道徳』は、価値観の強制、規範意識の押しつけにならないよう、引き続き日教組を通じて文科省にもとめるとともに、人権を基盤にすえた教育実践をすすめる　④小中一貫校（義務教育学校）は、子どもの学びの保障や負担軽減をおこない、子ども・保護者・地域・教職員の声を十分配慮した対応をもとめ、トップダウンで導入の判断がなされないようとりくみを強化する　⑤夜間中学校は、義務教育の段階における普通教育を受けていない者の意志を尊重し、年齢や国籍、その他の事情にかかわりなく、その能力に応じた教育を受ける機会が確保されるよう条件整備にむけてとりくむ」

また、「18全国学力・学習状況調査」（4月17日実施）に対しては、「調査結果の利用・公表如何によっては『序列化・過度の競争』が懸念されるため、本部・地域組合・分会が連携して、県教委、各地教委・学校長に対して、地域・学校の序列化、過度の競争につながるような調査結果の公表をおこなわないこと等をもとめる」

「ゆたかな学び」を実現する学習指導要領への対応については、「子どもを中心にすえた創造的な教育課程編成となるようとりくむ」

第68次教育研究活動については、「第144回定期大会（第5号議案）の決定にもとづき、子どもを中心にすえた創造的な教育研究活動を発展させるよう職場の教育研究体制の確立を基盤に、全組合員が参加し、全地域組合・分会で推進する」

子どもの最善の利益を追究し、人権尊重、ともに生き、ともに学ぶ教育を推進するとりくみについて、「①人権教育推進のための諸要求の実現をめざし、連携を深める　②インクルーシブな学校づくりをめざし、障害児教育（特別支援教育）を推進する　③『教え子を再び戦場に送るな！』のスローガンのもと、平和の尊さを考え、史実と真実にもとづく平和教育を推進する　④『両性の自立と平等』をめざし、ジェンダー平等教育のとりくみをすすめる」

「学びたいことが学べる」高校教育改革と受験競争緩和をめざすとりくみについては、「高校問題検討委員を中心に課題の解消にむけ、県教委に対して、意見反映をおこなっていく」

「ゆたかな教育の創造をめざす兵庫県民会議」については、「5月に運営委員会を、7月を目途に『第29回総会』を開催し、活動内容、活動時期、役員体制、予算、施設訪問等について協議する」とした。

兵庫県民大学については、「講師情報等のネットワークを活用し、前地域組合で内容の充実をはかる」とした。（下段参照）

教研推進委員会

教文部長会の後、引き続き、教研推進委員会がおこなわれた。

ひょうご教育フェスティバル（第68次兵庫県教育研究集会）は、メインテーマを「いきる　つながる　みちひらく～自立と連帯・共生の学びと教育～」とし、子ども・保護者・働く仲間・地域の方々が参加しやすいように〝教育フェスティバル〟として創意工夫をはかり、11月10日（土）～11日（日）に開催する。

兵庫教育文化研究所は、研究体制・研究内容のさらなる充実をはかり、教育総研や地域組合教育研究委員会・研究所と連携して、教育改革の実現をめざした教育研究活動をすすめる。

兵庫県民大学 第41期 教育講座

子どもの最善の利益保障をめざして

教研推進委員会に引き続き、兵庫県民大学地域組合代表者会議が開催された。

子どもたち一人ひとりの人間的成長をゆたかにはぐくむためには、学校、家庭、地域社会、教育・福祉関係機関が、互いに連携することが大切である。「子どもの最善の利益を保障する」という理念の具現化にむけて、子どもを対等なパートナーとして尊重し、教育内容や教育活動、学校・地域のあり方を見直していく必要がある。家庭の経済格差が教育格差を生み、子どもが安心できるはずの家庭において、子ども虐待や育児放棄といった子どもが被害者となる事象が増加している。こういった状況の中、私たちは子どもたちに寄り添い、その背景にあるものを注意深く読みとり、子どもたちの「ゆたかな学び」を保障するため、教育を社会の中心課題にすえて、社会的対話をすすめていく必要がある。その一翼を担うのが兵庫県民大学である。

「地域の教育コミュニティ」を再生し、子どもとともに「共生社会」を実現するために、知恵を結集し、連携をはかり、真に子どもたちのゆたかな未来につながる子育てのネットワークを構築していこう。

森戸書記長あいさつ（抜粋）

子どもたちが自ら学ぶ意欲を大切にする

2006年に教育基本法が改正されて以降、全国学力学習状況調査、教員免許更新制、道徳の教科化、小学校の外国語の早期化・教科化、そして昨年3月には、「資質・能力の育成」を前面に打ち出した次期学習指導要領が告示された。

大綱的基準である学習指導要領に「主体的・対話的で深い学び」として学習方法や評価まで規定され、主体的な学びは、各学校の実態に応じて創意工夫されるものであり、指導方法や評価を画一的に規定すべきではない。ゆたかな学びが得点や順位を重視した「点数学力」に振り回されることにならないよう、学ぶ意欲や学びあう人間関係づくりを大切にした教育実践をすすめていくためのとりくみをおこなっていく必要がある。

学校における「働き方改革」

閣議決定された「働き方改革関連法案」の審議について、その内容は学校現場が除外されるものとなっている。そのことを踏まえ、日教組は文科省に働きかけ、昨年6月、中教審に「学校における働き方改革特別部会」が設置された。

子どもたちや学校現場の課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの努力では到底解決できないほどの業務量となっている。そもそもスクラップなしのビルド&ビルドの教育政策を続けてきたことに問題があり、その転換をはからなければならない。

超過勤務を形骸化させる原因となっている給特法の見直し、学校事務職員・栄養職員に関わる36協定締結をはじめとする実効性ある施策をもとめ、意見反映が重要なとりくみとなる。「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、計画的な教職員定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていかなければならない。

教育施策の見直しや教職員の働き方改革にむけて 組織・強化をはかり現場の声を届けよう

組織で連携し、最適な職場づくりへ

私たちの声を届けるためには、議会の場で、私たち教職員の意見を代弁する議員が必要である。

「三木浩一」さんのたつの市議会議員選挙に際しては、各地域組合の力強いご支援のもと見事三選を勝ち取ることができた。

憲法と民主教育を守り、子どもたちに平和な未来をつなぐため兵政連を擁立する来年4月の統一地方自治体選挙、そして7月、日教組・兵教組で推薦決定した第25回参議院選挙・日教組産別比例代表予定候補者となった前参議院議員・兵政連会長「水岡俊一」さんの必勝に向けて、組合員一人ひとりが選挙にとりくむことの大切さを意味づけし、とりくみを強化していかなければならない。

そのためにも、組織の拡大・強化をはかり、教職員の協力・協働の関係が深まる心の通いあう職場づくり、そして、「いきる・つながる・みちひらく」をキーワードに地道に教育研究活動や教育課程の創造的な編成をすすめていくことが大切である。

引き続き、兵教組本部は、各地域組合・分会・専門部の皆さんと連携し、先頭に立ってとりくむ決意である。

春のお祝い・お食事会・歓送迎会、様々なシーンに

お料理＋フリードリンク
ブッフェ形式にすると、料理が一品（おまかせ）追加でさらにお得に！

くすのきコース　お一人様（税金・サービス料込）5,000円
卓盛りメニュー
●コールミート盛り合わせ
●鰹のタタキ 淡路玉葱添え
●兵庫県産季節野菜のサラダ
●若鶏の唐揚 フライドポテト
●ポークバラ肉ソテー葱ソース掛け
●蒸焼売
●太巻き寿司（兵庫県産こしひかり使用）
●ペペロンチーノパスタ
●デザート（ブッフェコーナーにてご提供）
●コーヒー（ブッフェコーナーにてご提供）

のじぎくコース　お一人様（税金・サービス料込）6,000円
卓盛りメニュー
●オードブル三種盛り合わせ
●お造り二種盛り合わせ
●チーズ入りビーンズサラダ
●チキンと兵庫県産季節野菜のグリル トマトソース
●神戸ポークの豚角煮 煮玉子添え
●ミックスピザ
●にぎり寿司と細巻き寿司（兵庫県産こしひかり使用）
●椀子そば
●デザート（ブッフェコーナーにてご提供）
●コーヒー（ブッフェコーナーにてご提供）

こうのとりコース　お一人様（税金・サービス料込）7,000円
卓盛りメニュー
●スモークサーモンとアボガドのサラダ レモンドレッシング
●海老と兵庫県産季節野菜の生春巻き
●お造り三種盛り合わせ
●牛肉ソテー、ラヴィゴットソース 彩り野菜添え
●神戸ポークのモッツァレラチーズカツレツ バジル添え
●若鶏とカシューナッツの辛味炒め
●ポテトグラタン
●にぎり寿司と細巻寿司（兵庫県産こしひかり使用）
●椀子そば
●フルーツ&デザート（ブッフェコーナーにてご提供）
●コーヒー（ブッフェコーナーにてご提供）

プラス
フリードリンク
●瓶ビール ●焼酎（麦/芋） ●ウィスキー ●ハイボール
●赤/白ワイン ●日本酒 ●ウーロン茶 ●オレンジジュース

オプション料理 実演屋台（一例）
●にぎり寿司 1,450円～
●天婦羅 850円～
●そば 600円～
●ステーキ 1,450円～

のじぎくコース・こうのとりコースだけの特典
＊特典として下記の中から1つお選びいただけます（月～木のご利用に限ります）。
＊4月ご利用のお客様はさらにお得に、通常1つの特典を2つお選びいただけます。
（一文字看板サービス、30分延長サービス、ドリンク2アイテム追加無料、スクリーン&プロジェクター無料、ツインルーム宿泊チケットプレゼント）

注意事項
※記載メニューは食材の入荷状況により変更する場合がございます。
※料金には、お料理、フリードリンク、音響・照明費（ワイヤレスマイク2本付）、会場費（2時間）、税金、サービス料が含まれております。
※ご延長の際は30分につきお一人様500円（税金・サービス料込）の追加料金をいただきます。
※当日キャンセルの場合は、全額キャンセル料としていただきます。当日ご利用人数が増えた場合は、別途料金を頂戴いたします。

記載プラン以外にも、ご予算に合わせたプランニングをいたします。また、その他オプション等も多数ご用意しております。お気軽にご相談ください。

ご予約・お問い合わせはこちら　078－291－1110
お問い合わせ時間　平日・土　9:00～19:00　日・祝　9:00～18:00

ラッセホール
〒650-0004
兵庫県神戸市中央区中山手通4丁目10－8
TEL.078-291-1117（代表）
FAX.078-291-0333
https://www.lassehall.com
E-mail info@lassehall.com